



子育てを楽しみませんか。 「雪に触れて」

みなみ保育所 保育士 大元 沙八香

「雪の町、倶知安」

と言われ

るだけあり、毎日、雪がよく降りますね。そんな中「今日は外に行く?」「行きたい!」と毎朝聞きに来て、雪あそびを楽しみにしている子ども達です。



▲たくさんの雪で存分に遊べるのもこの町でこそ

新雪で積もった雪は子ども達の膝から腰ぐらいありますが、誰もあいていない雪の上をこいで進み、お友達の歩いた後をまた歩いて雪を踏み固めると道ができ、迷路や探検コースになったり、雪山を登っては尻滑りをしたり、除雪で出来た雪の固まりは、その日その日で表情を変え、子ども達の想像力を膨らませ色々な見立て遊びに繋がっていきます。

子どもは遊びの中で育つと言



▲寒さもなんのその! 雪山を元気に滑ります

いますが、お友達や大人が遊んでいる様子を見て、楽しそう! 何して遊んでいるのかな? と興味を持って関わり、一緒に考え工夫して遊びを作っていく事で遊びの幅が広がり、共感、体験を繰り返す中で友達の輪が広がり、心の成長にも繋がっている事を私自身、保育を通して感じています。

豊かな自然を通して子ども達は色々な情景の中での遊びを繰り広げています。今、この時期だから楽しめる、雪のある倶知安ならではの遊びを子どもと一緒に楽しんでもてはどうでしょう?

きつといつとは違う子どもの表情が見られると思います。

子育て支援センターだより



★3月の広場のお知らせ

ネンネ広場 6日(火)
ハイハイ・ヨチヨチ広場 13日(火)
スタスタ広場 22日(木)

ネンネ広場はセンターで親子遊びを、ハイハイ・ヨチヨチ広場、スタスタ広場は保健福祉会館で運動遊びをします。時間厳守(10時開始)でお願いします。

申し込み 2月9日(木) 9時30分～

★第5回 子育て講座(クッキング)について

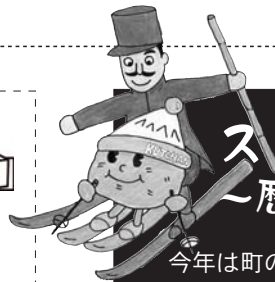
2月23日(木)のクッキングの日は会場が保健福祉会館のため午前中のみセンターを閉館します。申し込み人数が集まり次第、締め切らせていただきます。

子育て支援センター(南2東1) ☎22-0419

開館時間 9時半～16時(11月～3月まで)

(正午～13時は掃除のため一時閉館)

休館日 日曜日、祝日、年末年始



スキー伝来100周年 ～歴史を少し振り返ろう～

今年は町のスキー歴史を語る上で、『節目の年』というのはご存知でしたか?

平成24年4月17日、レルヒ中佐が倶知安にスキーを伝えてから、ちょうど100年。また「スキーの町宣言」を宣言し、今年12月20日で40周年を迎えます。

「スキーとニセコ連峰」として、北海道遺産にも登録されている世界屈指のスキー場をもつ倶知安町。子どもから大人まで、町民みんなで楽しく滑りましょう!

【人物】レルヒ中佐

オーストリアの軍人。日本に最初にスキーを伝えた一人で、日本の軍事教育の研究のため来日。

明治45年、旭ヶ丘スキー場付近でスキー術を倶知安村民に披露、中佐ら一行がスキーで羊蹄山を登山した功績等を顕彰し、町内に2つの記念碑(像)が建造される。



▲レルヒ記念公園にある像